

和歌山、隠れた美しさ

Ni Putu Nova Krisdayanti

日本語・日本文化研修留学生 インドネシア

暖かい太陽の光の下で、花のじゅうたんが咲く。春を迎えた。日本に来てもう六か月が経っていた。

私は日本に来るのは、初めてだ。実際の日本はどのような雰囲気だろうか。私はいつも観ているドラマや映画と同じだろうか。早く日本に着きたいとワクワクしていた。私の行き先は近畿地方にある和歌山県だ。和歌山？どのような所だろう。あまり聞いたことない県だ。日本地理の授業で学んだくらいのレベルのことしか分からない。学校はどのような様子なのか。少し心配になった。

リムジンバスから見た和歌山は、山に囲まれて、高い建物もあまりない。となりのにぎやかな大阪とは全く違った。私が今まで知っていた日本とは雰囲気が違った。驚いたことは、キャンパスが山の上に建てられていることだった。「毎日山に登ったら、大変なことになりそうだなあ〜」と思った。だが、私が住むところはキャンパスのとなりにある。毎日登校するため、山に登らないでよかった。モールや郵便局も遠くないし。けれどコンビニがないことは少しショックだった。コンビニに行くため、山を下りなければならない。

私が見る限り、和歌山は割と田舎で人もあまり出かけないようだ。駅や道端でも人が少ない。大阪辺りに行くと本当に人が大勢で電車の線が多い。和歌山に慣れてきた私は本当に驚いて、迷った。隣なのになぜこんなに真逆な様子なんだろう。

東京といえば東京タワーや渋谷駅のハチ公、または秋葉原か原宿。京都と言えば清水寺、金閣寺、嵐山、伏見稲荷。大阪と言えば大阪城、道頓堀のグリコの看板や通天閣。和歌山と言えばなんだろう。ランドマークを調べても、出てこない。日本人に聞いても、和歌山なら有田みかんと梅干しが有名らしいしか答えが出ない。有名どころがないとはそんなわけがないだろう。

ある日キャンパスに、市役所の観光部の方が来て、和歌山の観光地について少し説明くれた。そこから、なんとなく和歌山はランドマークではなく、景色が有名なのだと分かった。景色を調べると、美しい景色スポットがたくさん出てきた。いざ行くと、ウェブで載せられた写真より百倍の美しさだった。

「和歌山に行ったとき、何もなかった」という人とあったことあるが、そんなことない。和歌山の美しさは海、山、街中、信仰など様々な方面から楽しめる。

加太で海辺を見ながら、海鮮丼、焼いたさかなや貝を食べる。または青い海と釣り人を見ながらボーっとしてる。人形がたくさん飾ってある、淡島神社もすごく珍しくて面白い。人形を見ると少し怖い感じがするが、楽しい。今の時期は加太線で鯛電車が走っている。一度乗ってみたい。ピンク色で中は鯛柄のシートや絵がある。

ネコが駅長を務める世界で唯一の貴志駅でニタマ駅長に会える。ニタマは三毛猫で一日中ゆったり駅の中にお客さんを見守る。駅の屋根も面白い形で創られた。世界で唯一の檜皮葺、一瞬でネコの顔とわかる形にしている。毎日 JR 和歌山駅から貴志駅まで、三種類の

電車が走っている。タマ電車、イチゴ電車、おもちゃ電車。観光客はこの電車に合わせて、貴志駅に行く。

和歌山には山がたくさんあり、一番有名なのは高野山。熊野古道と共に紀伊山地の霊場と参詣道として世界遺産に登録された。高野山では昔ながらの金堂や寺がある。一番心に残ったのは奥之院。寺への参道は20万ほどの墓碑が立ち並ぶ。大企業会社や家族の墓碑から、変わったしろありの墓碑まで。私が驚いたのは、日本史に名を残す人物の墓碑もある。織田信長、徳川家、武田信玄、浅野家、ほかの戦国武将など。その時、テンションが上がった。学校では日本史のマンガや本などでしか知らなかったが、まさか、今、目の前に、あの武将たちの墓碑があるとは。「本当に昔いたんだね～」と信じられなかった。高野山は宗教の聖地と自然が一体となった神秘的な場所。私にとっては最強なパワースポットだ。現在放送中の大河ドラマの舞台となった高野山近くの九度山も、最近注目を浴びている。

少し違う雰囲気味わいたいなら、マリナシティしかない。海のとらりでポルトヨーロッパという遊園地がある。また、ここではヨーロッパスタイルの建物がある。まるで日本ではない気がする。子供たちが楽しめる場所で大人もきれいな建物をみながらヨーロッパ風のカフェでゆっくりしている。ポルトヨーロッパの前は黒潮市場がある。黒潮市場では新鮮なシーフードが買える。そして、その場で食べられる。

もっと南に行くと、温泉が有名な白浜がある。海を見ながら温泉に入る。温泉にまだ入ったことない私は、一度は入ってみたい。そして、白浜の有名なアドベンチャー・ワールドというテーマパークもある。ここでは動物たちのありのままの姿が近くで見られる。また、パンダ飼育数が多かったため、ここにはパンダが有名。全国には8頭パンダがいるが、そのうちの5頭はアドベンチャー・ワールドにいる。

和歌山は美しい景色の豊富。景色だけではなく、深い歴史を持ち、最強の霊場もある。和歌山から将軍が出てきたとは思わなかった。和歌山の魅力は私を和歌山のこと大好きにさせた。一年間の留学でこの魅力を探っても、限りが無い。もっと長く和歌山にいたい。国に帰ったら、みんなに和歌山の魅力を伝えたい。和歌山は何もない田舎ではなく、美しさがただ隠れているだけなのだ。その美しさに会うため、もっと努力と時間がかかる。

